

5月運行開始  
というが……

# 泉佐野市との共同運行の中型バスは中止を

車両が大きい田尻町の運行ルートは町民の要望に答えられていない。栗山町政は、町議会が全会一致で求めた「社会実験」「住民等の意見を聞く」もせず、将来への持続性も担保されていない。

3月11日予算委員会で  
共産党議員団が関連予算を  
削減する修正案を提案

## 修正案の内容

2019年度予算案で  
「運行負担金」1000万円を  
削り、中止させ、1から考え  
直すように求める

## 議案提案権を持つ 2人の議員団



日本共産党町会議員団  
小川ゆうじ よしかい育子

### 共産党議員が提出した修正案に対する態度

賛成：小川・吉開・大門・中川  
反対：明貝・仁部・東・金田・小林  
(坂口は予算委員長のため採決に加わらず)

昨年9月10日、栗山町長が泉佐野市との  
中型バス共同運行協定締結についての可否  
を町議会にたずねたときの態度

反対：小川・吉開・大門・中川  
賛成：明貝・金田・仁部・東・坂口  
棄権：小林

(以上：敬称略)

町議会は町民から負託を受け、  
執行部をチェックする最高機関です。  
この時点で町議会が英断をもって  
チェック機能を発揮することが町政  
の将来に禍根を残さないものだと強  
く考えます。

将来に禍根を残す恐れあり  
町議会が中止の英断を

小川議員が求める

### 福祉タクシー制度の導入を

共産党議員団は、中型バス巡回で  
はなく、タクシー小型で初乗り運賃  
660円で2キロ四方に移動でき、  
ちよっとした買い物や診療所へも行  
ける福祉タクシーの初乗り運賃助成  
制度の導入に踏み切るように求めま  
した。

2月18日に全員協議会が開かれ「コミュニティバス事業について」運輸局に2月13日申請した運行ルート案などが報告されました。

